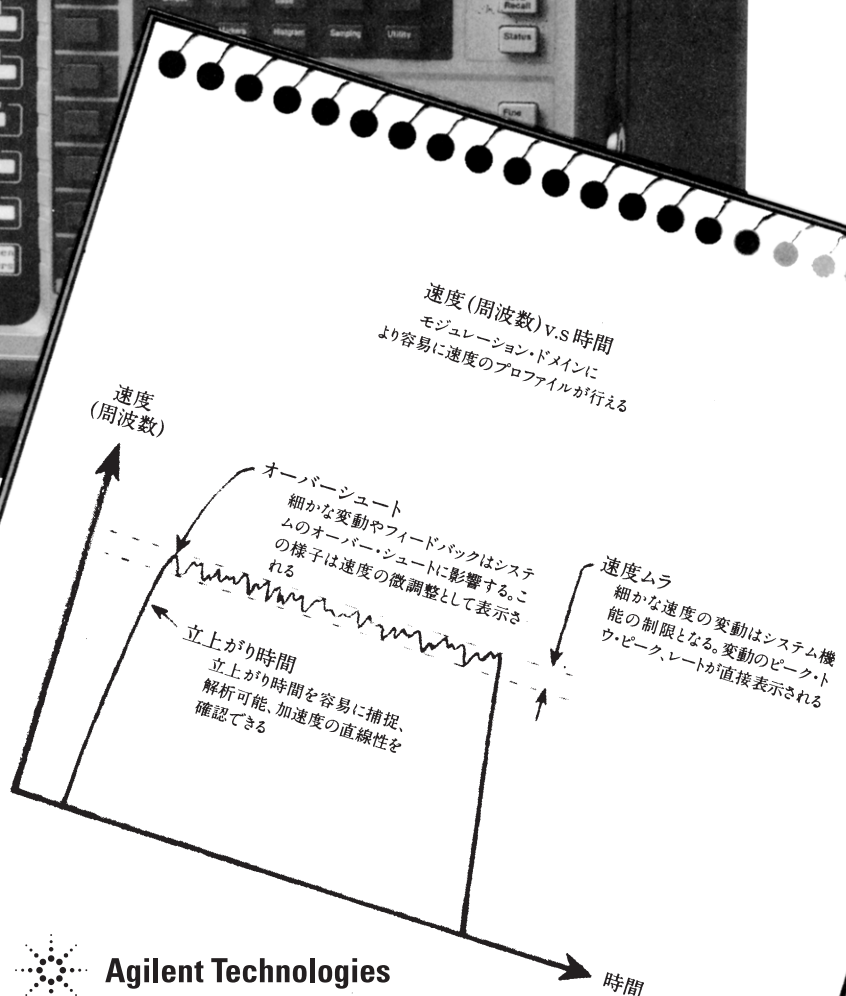
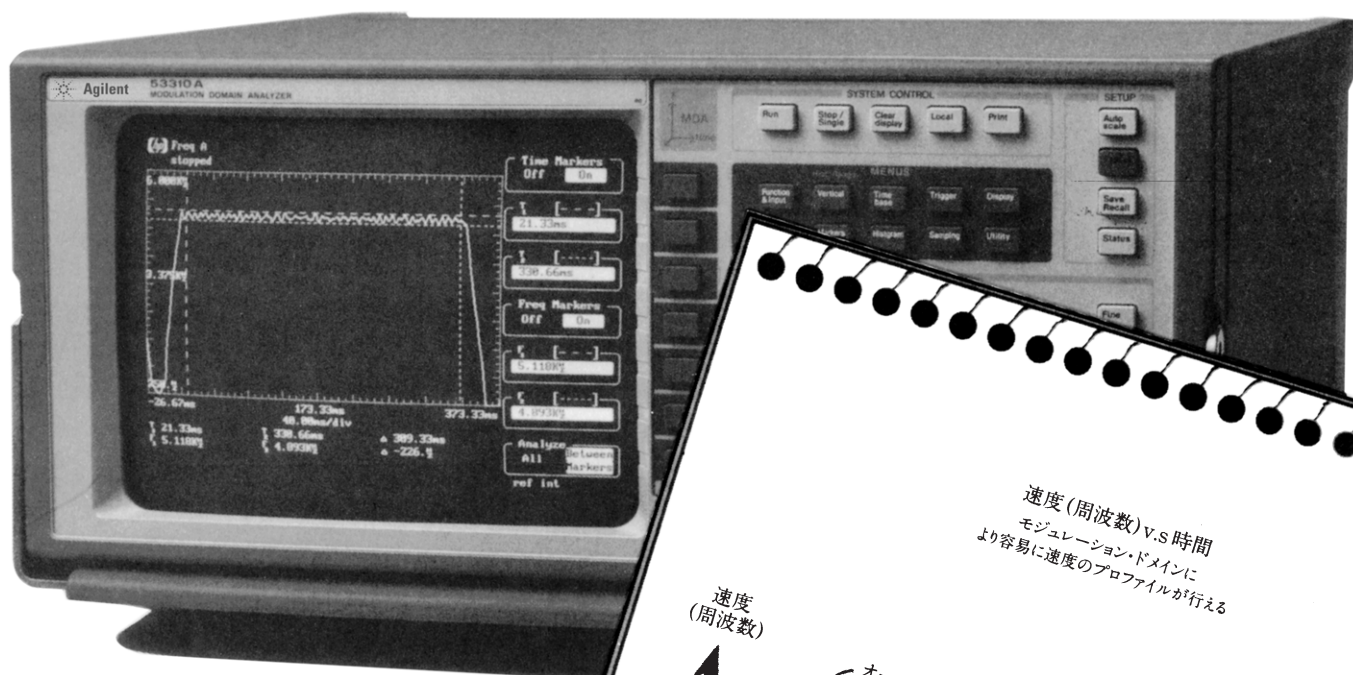


Agilent Technologies 53310A モジュレーション・ドメイン・アナライザ

モーション・コントロール・システムの特徴を
直接解析

アプリケーション・ブリーフ AN 1200-2



ご注意

2002年6月13日より、製品のオプション構成が変更されています。
カタログの記載と異なりますので、ご発注の前にご確認をお願いします。



Agilent Technologies

速度プロファイルを容易に実現

現状

モーション・コントロール・システムは、大容量データ記憶装置、プリンタ、プロッタ、ロボット、高精度位置決めシステム、産業用工程管理、および民生用家電製品など広範囲にわたる製品に使用されています。しかし高性能で、低コストなモーション・コントロール・システムに対する要求が強いため、システムの設計がますます難しくなっています。その結果、サーボ制御回路の設計者は、自らの設計の特性解析を行う、迅速でかつ簡単な測定方法が必要になります。

問題点

モーション・コントロール・システムの評価は非常に困難です。殆どの場合、測定には、システムの性能を評価するための専用機器および特殊な電子機器が必要となります。速度プロファイルあるいはステップ応答のグラフィックス表示は、システムの特長解析に非常に有効ですが、容易には実現することができません。

ソリューション

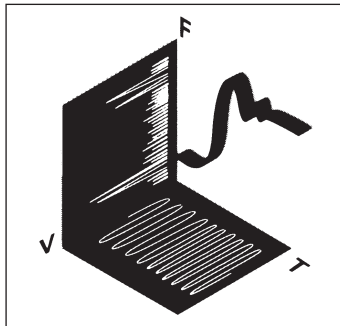
Agilent 53310Aモジュレーション・ドメイン・アナライザによって、外部コントローラを使用せずに、容易に速度プロファイル測定を行い、解析できます。また、強力なマーカ機能によって、立上がり時間、オーバーシュート、速度変動などの性能パラメータの評価が容易に行えますので、システムの変更あるいは調整結果も迅速に確認できます。

モジュレーション・ドメインは複雑な信号の解析に新しい視点を提供します。

複雑な信号のすぐれた解析方法は、新しい発想と高度なテクノロジーによって実現されます。アジレント・テクノロジーにより開発されたモジュレーション・ドメインによる測定では周波数あるいはタイム・インターバルの連続測定を行い、意図的に発生させた変調と意図しない変調の両方を直接的かつ明確に表示、解析できます。

周波数解析の場合、モジュレーション・ドメインは従来の測定器では得られなかった第3のディメンションと言えます。タイム・ドメインでは振幅（電圧）と時間を表示し、周波数ドメインでは振幅と周波数を表示します。それに対してモジュレーション・ドメインでは周波数と時間のプロットを行いますので信号に含まれ

る周波数変調の動特性のより直感的かつ有効な解析手段として使用できます。



タイミング測定の場合、モジュレーション・ドメインではタイミング・ジッタを直接観測し、定量化することができるため、タイム・ドメインにおける定性的観測よりも一歩進んだ解析が行えます。

関連アプリケーション

以下のモーション・コントロール・システム：

- ・プリンタ
- ・プロッタ
- ・レーザ・ビーム・プリンタ
- ・コピー機
- ・ファックス
- ・ロボット
- ・高精度位置決めシステム
- ・ディスク・ドライブ
- ・テープ・ドライブ

アジレント・テクノロジー株式会社
本社 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

**計測
お客様窓口**

受付時間 9:00～19:00
(土・日・祭日を除く)
※FAXは24時間受付

TEL ☎0120-421-345
(0426-56-7832)

FAX ☎0120-421-678
(0426-56-7840)

E-mail: contact_japan@agilent.com

電子計測ホームページ

<http://www.agilent.co.jp/find/tm>

- 記載事項は変更になる場合があります。
ご発注の際はご確認ください。

Copyright 2001
アジレント・テクノロジー株式会社



Agilent Technologies

April 26, 2001

1A035
0000-00H